

IP25-R 簡易セットアップガイド

2026年7月1日
ヒビノプロビジョン株式会社

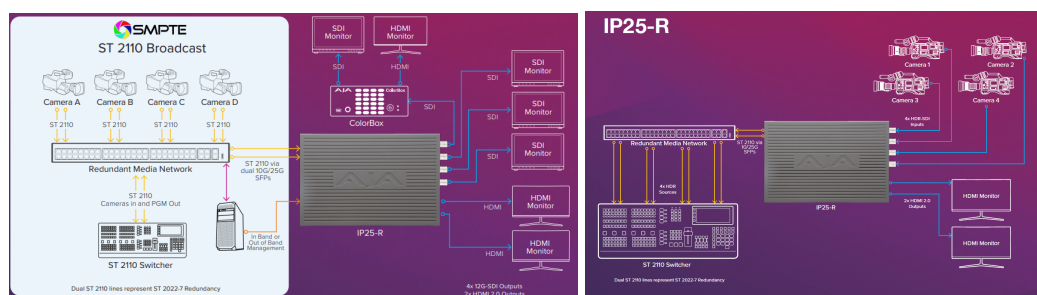
本マニュアルは初めてIP25-R（v2.0）の取扱いを行う事を想定し作成しています。
取扱い前にご確認の上、ご準備をお願いいたします。

《機能概要》

IP25-RはST2110 ⇄ SDI間の変換を行なうコンバーターです。

- ST2110→SDI ST2110-20/30/40に対応
- SDI→ST2110 ST2110-20/30に対応 ＊40は現時点で非対応です

ワークフロー例



ST2110環境の構築にはIP25-R以外に以下がご準備が必要となります。

- Grand Master（PTP出力用）
- PTP対応ネットワークスイッチ

【TIPS】ネットワークスイッチの設定について

- メディアストリームのフラディングを回避する為、IGMP Snooping/ Filteringが有効になっている事をご確認下さい。
- PTP Domain Number
GrandMaster、ネットワークスイッチ、IP25-Rで一致している事をご確認下さい。

同梱物

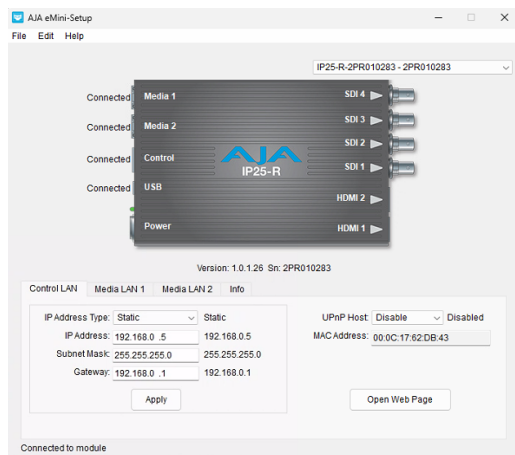
IP25-R貸出機セットには、以下が同梱されています。

- IP25-R 本体
- 電源ケーブル x 1本
- 簡易セットアップガイド

＊原則、SFPモジュール、HDMIケーブルのご準備をお願いしています。

物理配線

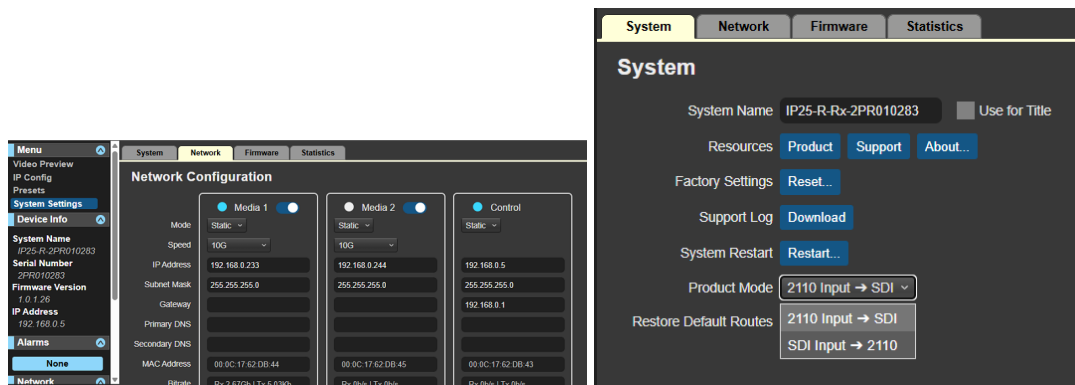
設定用PC（AJA社 emini-Setupがインストール済）とIP25-RをUSB（TypeC）接続しControlポートのIPアドレスの設定を行ないます。



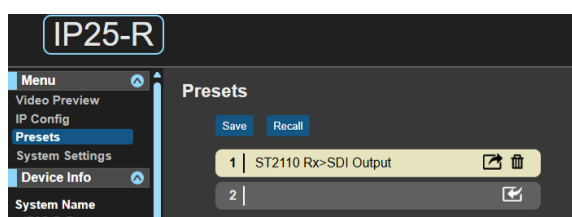
その他、詳細設定（Media面のIPアドレス、PTP Domain設定、制御方法等）は後述しますWebGUIで行なう事が可能です。

メディア面の設定

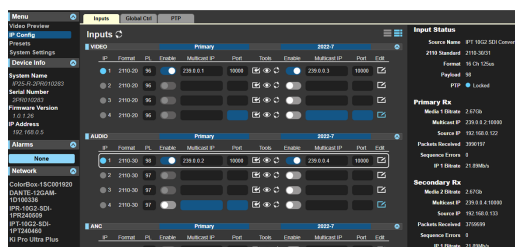
Networkタブ配下Speedで10G/25G、IPAddress欄に適切なIPアドレスを入力します。



《NEW》v2.0よりProduct Modeで2110Input→SDI / SDI Input→2110の切替が可能となりました。

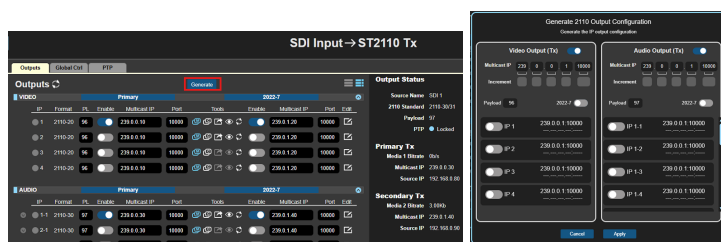


《参考》マルチキャストアドレス
以下画面からの設定が可能です



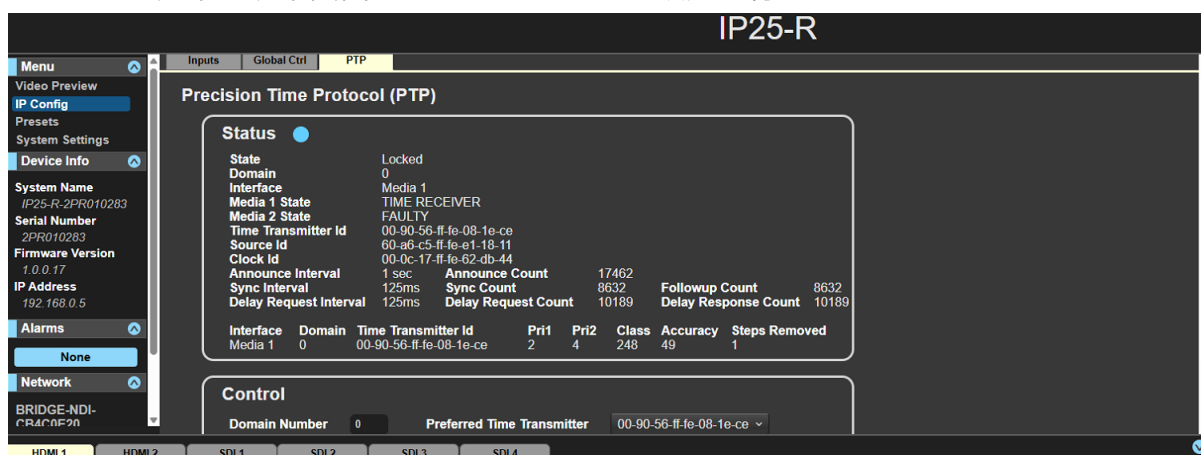
《NEW》SDI Input→2110設定時、Generate釦を押下後に表示される以下画面より

IP1~4のVideo/Audio/-7用のマルチキャストアドレスの一括設定も可能です



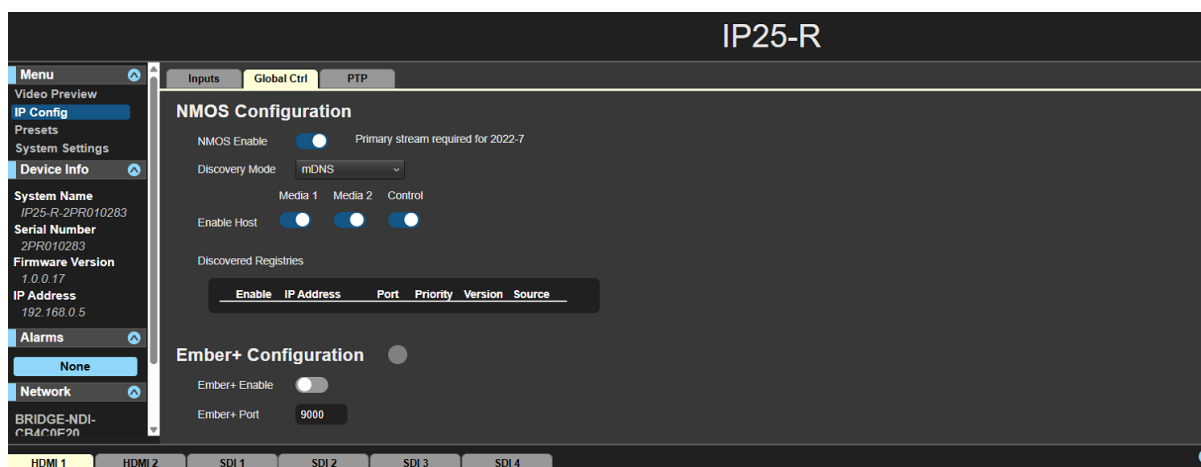
PTP

PTPタブ配下、以下画面でDomain Numberを設定を行ないます。



制御方法

以下2つの制御方法より指定します ①NMOS ②Ember+NMOSで制御を行なう場合 NMOS EnableをEnableとします。Ember+で制御を行なう場合Ember+Configuration箇所Ember+EnableをONにします。

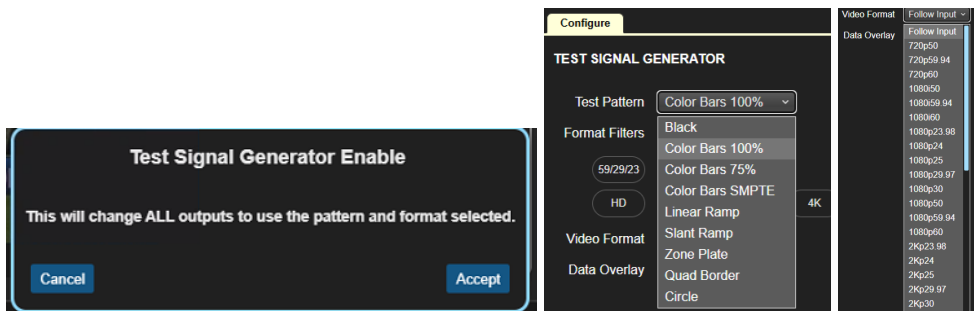


《NEW》2110→SDI設定の際、ST2110ストリームが正常に受信されるとVideo Previewにストリームが表示され、SDI→2110設定の際ST2110ストリームが正常に出力できるとVideo Previewにストリームが表示されます。



◆テストパターン出力 ≪NEW≫

2110 Input→SDI設定時は、SDIで、SDI Input→2110設定時は、ST2110で以下パターンのテスト信号の出力が可能です。＊なお、2110→SDI設定時のテストパターンはSDI1-4全チャンネルで出力されるようになります。



その他詳細設定

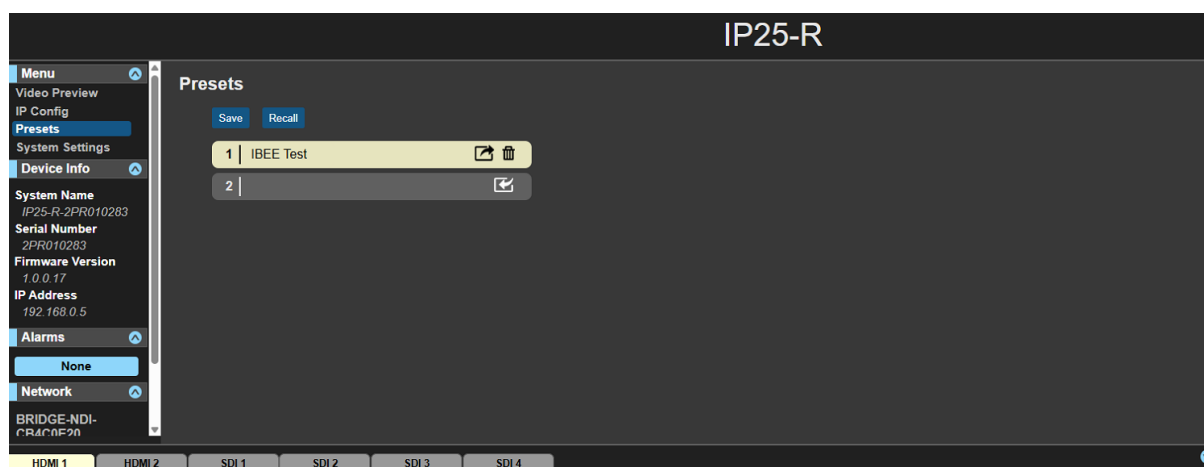
- Receiver Classification
Level A, B, C, D

ST2022-7構成時、必要に応じAmber、Blue間の切替にどの程度の遅延量を許容させるかご確認の上、設定する事も可能です。



プリセット

必要に応じPreset箇所にて設定の保存、エクスポート、インポートが可能です。



FAQ

・ WebGUI上でユーザー名、パスワードが要求される
ControlポートのIPアドレスに重複がないかご確認ください。

ログ採取

有事の際、ログのご送付をご依頼する事がございます。

宛先 aja@photron.co.jp

改定履歴

2025年10月	初版
2026年 2月17日	問い合わせ先を更新
2026年5月29日	v2.0新機能を反映